

(質問)

赤十字のボランティアになりたいのですが

(回答)

赤十字は、その成り立ちから数多くのボランティア（奉仕者）に支えられて活動を行ってきました。災害救護活動、青少年育成事業、講習普及事業、血液事業などですが、その目的は、常に「人間の苦痛を予防軽減し、生命と健康を守り、人間の尊重を確保する」という「人道（humanity）」の原則にそった活動であることです。

赤十字ボランティアには、地域の中で、あるいは自らの専門性を生かして活動を行う赤十字奉仕団と個人の資格で赤十字活動を行う個人ボランティアに大きく分けられます。山梨県支部には、赤十字奉仕団としては、地域で活動を行う地域奉仕団（59組織）と特殊奉仕団（5奉仕団）そして青年奉仕団（1奉仕団）が組織されています。

- 1、地域奉仕団は、人道的な活動を地域の中で推進し実践しています。  
活動例…独居老人宅訪問・福祉施設での衣類整理・食事介助などの活動をしています。
- 2、特殊奉仕団は、5奉仕団組織しています。  
無線奉仕団…アマチュア無線を用い、平常時には臨時救護（信玄公祭りや子ども祭りなど）に参加し、けが人や迷子の捜索にあたり、災害時には情報通信を行います。  
安全奉仕団…講習会の指導員や救急員で組織し、救急法などを中心に安全思想の普及活動をしています。  
救護奉仕団…柔道整復師等が組織し、救護活動にあたっています。  
バイク奉仕団…災害時にバイクの機動力を使い輸血用血液や医薬品等を搬送します。  
賛助奉仕団…青少年赤十字の様々な活動を支援しています。
- 3、青年奉仕団…赤十字活動を全般的にサポートします。特に献血活動が重点活動です。

次に個人ボランティアですが、献血にかかわる個人ボランティアと災害時に活動が期待される防災ボランティアが登録されています。各々研修を行いながら資質の向上につとめ、活動を行っています。

誰でも赤十字活動に参加できます。参加の方法は、下記にお問い合わせ下さい。

(問い合わせ先)

連絡先	日本赤十字社山梨県支部
担当	事業推進課
電話	055-251-6711
FAX	055-254-0351
E-mail	rcyama19@aqua.ocn.ne.jp